

教科		理科	科目	物理基礎		学年	2	単位数	3
類型		共通 ・ 文系 ・ 理系			履修規程	必修 ・ 選択			
学習の到達目標					使用する主な教材				
日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方・考え方を養う。 センター試験に対応できる学力を到達目標とする。					物理基礎（数研出版） リードLight物理基礎（数研出版）				
期	月	配当時間	学習内容		学習の具体的内容とねらい				
第一学期	4	10	1編 運動とエネルギー 1章 運動の表し方 速度/加速度・落体の運動		身近な物理現象について、物理量の測定と表し方、分析の手法を理解する 直線運動を中心に、物体の運動の表し方と加速度について理解する 物体が落下する際の運動の特徴を理解する				
	5	1	中間考査						
	6	14	2章 運動の法則 力とそのはたらき/力のつりあい 運動の法則 摩擦を受ける運動 液体や気体から受ける力		物体に様々な力が働くことを理解する 物体に働く力のつり合いを理解する 運動の三法則を理解する 物体に働く力と運動の関係を理解する				
	7	7	3章 仕事と力学的エネルギー 仕事/運動エネルギー 位置エネルギー 力学的エネルギー		運動エネルギーと位置エネルギーについて、仕事と関連付けて理解する 力学的エネルギー保存の法則を仕事と関連付けて理解する				
	8								
	9	9	2編 熱 1章 熱とエネルギー 熱と熱量/熱と物質の状態 熱と仕事/不可逆変化と熱機関		熱と温度について、原子や分子の熱運動という視点から理解する 熱の移動及び熱と仕事の変換について理解する				
	10	1	中間考査						
	11	13	3編 波 1章 波の性質 波と媒質の運動/波の伝わり方 2章 音 音の性質/発音体の進藤と共振・共鳴		波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解する 気柱の共鳴、弦の振動及び音波の性質を理解する				
	12	8	4編 電気 1章 物質と電気抵抗 電気の性質/電流と電気抵抗 電気とエネルギー		物質によって抵抗率が異なることを理解する				
	第三学期	1	14	2章 交流と電磁波 交流/電磁波 5編 物理学と社会 1章 エネルギーとその利用 2章 物理学が拓く世界		交流の発生、送電及び利用について、基本的な仕組みを理解する 人類が利用可能なエネルギーの特性や利用について理解する 日常生活や社会で利用されている科学技術について理解する			
2									
3		1	学年末考査						
1			1年間のまとめ						
評価の方法			定期考査、授業中に実施する小テスト、提出物で総合的に評価する						